



発行所  
飯田市市民館  
編集人  
竜丘公民館広報委員会  
印刷所  
龍共印刷株式会社  
上郷町黒田 22-5353

人口	6,220人
男子	2,990人
女子	3,230人
世帯数	1,727戸
(63年12月末現在)	

新年あけましておめでとございます。今年、年明け早々の改元による平成元年、そしてまた飯田市にとって田中市長を迎えての田中市政元年ということ、新たな起点となる重要な年であります。地区の皆様方におかれましては、それぞれに抱負をお持ちのことと思いますが、地域を代表するお二人に今年の抱負を語っていただきます。

# 躍動の年 '89



そのためには公民館としても、今竜丘地区にどのような問題があるかという地域課題の掘りおこしと、地

区住民のニーズの把握に一層の努力をしなければならぬと存じます。今、桐林クリーンセンターの設置に伴って環境保全自然保護の音が高まりつつあります。その一つは古墳の宝庫といわれる竜丘の古墳を守ろうとする「古墳を考える会」の発足による地域づくりであります。更に一つはマニアの乱獲からその生存が危惧されているギフ蝶の保護に立ち上がったグループの活動であります。既にその蝶の食草の移動作戦が小学校の児童を中心にして展開されたことご承知のとおりであります。

このような大きな課題でなくても、こんなことを学習してみたいという皆様方の要望を是非お寄せいただきたいと存じます。

さて新しい年度の事業につきましましては、本年度の反省に立って現在検討中ではありますが、その中でも、現在法案が審議中であり、飯田市においても推進本部が設置され体制づくりが進行しているところの「生涯学習」につきましましては、人生八十年代を迎え、生き甲斐ある人生を過ごすにはどのようなしたらよいかという視点に立って「生涯学習と公民館」という立場から対応しなければならぬと存じます。

しかし皆様方と公民館活動としてこの課題に取り組み場合最も大事なことは、上から与えられたから学習するという受身の立場でなく、地区民一人ひとりの皆様方が自らの生き甲斐を創造するという気構えで取り組んでいただきたいということでもあります。

その一つに焼却場建設がございましたが、殊にこの事業を通じては、地区自治会のあり方、そしてまた市行政のあり方を改めて考え

年頭にあたり一言私の所感を申し述べさせていただきます。日頃自治会の運営につきまして、区民皆様のご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

## 自ら生き甲斐を 創造しよう

一九八九年の新年を迎えて皆様方には新たな希望と抱負のもとスタートされたことと存じます。

さて新しい年度の事業につきましましては、本年度の反省に立って現在検討中ではありますが、その中でも、現在法案が審議中であり、飯田市においても推進本部が設置され体制づくりが進行しているところの「生涯学習」につきましましては、人生八十年代を迎え、生き甲斐ある人生を過ごすにはどのようなしたらよいかという視点に立って「生涯学習と公民館」という立場から対応しなければならぬと存じます。

しかし皆様方と公民館活動としてこの課題に取り組み場合最も大事なことは、上から与えられたから学習するという受身の立場でなく、地区民一人ひとりの皆様方が自らの生き甲斐を創造するという気構えで取り組んでいただきたいということでもあります。

その一つに焼却場建設がございましたが、殊にこの事業を通じては、地区自治会のあり方、そしてまた市行政のあり方を改めて考え

年頭にあたり一言私の所感を申し述べさせていただきます。日頃自治会の運営につきまして、区民皆様のご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、年改まって任期もあと三ヶ月を残すのみとなりましたが、顧みすれば、この二年間、皆様方のご協力により様々な事業を推進してまいりました。

その一つに焼却場建設がございましたが、殊にこの事業を通じては、地区自治会のあり方、そしてまた市行政のあり方を改めて考え

## 和をもつて 地域をつくる

年頭にあたり一言私の所感を申し述べさせていただきます。日頃自治会の運営につきまして、区民皆様のご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、年改まって任期もあと三ヶ月を残すのみとなりましたが、顧みれば、この二年間、皆様方のご協力により様々な事業を推進してまいりました。

その一つに焼却場建設がございましたが、殊にこの事業を通じては、地区自治会のあり方、そしてまた市行政のあり方を改めて考え

年頭にあたり一言私の所感を申し述べさせていただきます。日頃自治会の運営につきまして、区民皆様のご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、年改まって任期もあと三ヶ月を残すのみとなりましたが、顧みれば、この二年間、皆様方のご協力により様々な事業を推進してまいりました。

その一つに焼却場建設がございましたが、殊にこの事業を通じては、地区自治会のあり方、そしてまた市行政のあり方を改めて考え

年頭にあたり一言私の所感を申し述べさせていただきます。日頃自治会の運営につきまして、区民皆様のご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

## グループ紹介

竜丘ボランティアの会は一年間の準備期間を経て、昭和六十年に発足し今年で四年目を迎えます。当会は、都市化による地域の状況や就業形態の変化、核家族化が進む中で、日常生活における隣近所の結びつきが薄れがちになる等の状態をふまえ、地域づくりの一環としての組織として、自分達の周りに目を向け、地域に根をおろした活動を行なう方針で誕生しました。

当面誰でも参加できるサービスポランテアとして、会員(約七十名)の方々が、それぞれの立場で日常生活の中でできるお手伝いをし

ざるを得ません。昨年末に一応の解決に至り、今四月には本格稼働され、自治会と区会との連携、各地区の実情、期限が限られ早急な対応を余儀なくされている現在の行政システム、これら様々な課題を内包していたのがこの焼却場建設でした。

今後、これらの課題を前向きに受けとめ、考え、同様な場面に直面した際には、一定のルールのもと慎重且つ適確な対応を期する必要があると存じます。竜丘自治協議会としても地域一帯となつて事に当る気風を育ててまいりたいと思っております。

次に、今迄は自治会内のみで頑張っていたが、事足りて来たような気がしますが、最近では隣接地区との密接な交渉なくしては事が運んでいかないということになります。例えば、竜東四地区と当地区とは数本の県道が関連してあります。昨年には、竜東五地区県道改良期成同盟会が発足し、県道改良事業についてはこの同盟会で

ています。主な事業として(一)しのぶ会の交流会では、昔話に花が咲き、年二回行なっている昼食会では一緒に食事作りをしたこともあり、す。しばらくぶりで大勢で作って食べる事が楽しかった。

## 労力と特技を生かしてみませんか!!

活動をしていきます。一口にボランティアと言っても個人差がありむずかしい事ですが、日常生活の中での人々とのつきあい、お互いに必要な事柄に對し自分の持っているサービスを提供しあう肩のほららない

た喜び、一方的にサービスを提供するだけなく共に歩む大切さを知りました。

(二)寝たきり老人等の介護者慰問は、介護なさる方のご苦労を痛感しお花を持って友愛訪問しています

活動をしていきます。一口にボランティアと言っても個人差がありむずかしい事ですが、日常生活の中での人々とのつきあい、お互いに必要な事柄に對し自分の持っているサービスを提供しあう肩のほららない

活動をしていきます。一口にボランティアと言っても個人差がありむずかしい事ですが、日常生活の中での人々とのつきあい、お互いに必要な事柄に對し自分の持っているサービスを提供しあう肩のほららない

活動をしていきます。一口にボランティアと言っても個人差がありむずかしい事ですが、日常生活の中での人々とのつきあい、お互いに必要な事柄に對し自分の持っているサービスを提供しあう肩のほららない

活動をしていきます。一口にボランティアと言っても個人差がありむずかしい事ですが、日常生活の中での人々とのつきあい、お互いに必要な事柄に對し自分の持っているサービスを提供しあう肩のほららない

## 地域の根づいた スポーツの輪

各連盟の試合結果

竜丘地区早起野球連盟、夜間ソフトボール連盟、バレーボール連盟の本年度予

定試合も全日程が無事終了し、昨年の秋から初冬にかけてそれぞれに閉会式が行なわれた。

今年も各連盟とも、シーズンを通じ、活発に活動を行なってきたが、特に最近

はどの連盟も自主的な運営がなされるようになってき

ており、まさに住民主体の社会体育活動としてしっかりと根を張ってきていることとは大変素晴らしいことである。

今年四月には、運動広場のオープンも予定されており、施設面での条件整備が一歩前進しようとしている。これを機に、今後更に多くの地区民の参加を得て、気楽な交流と体力維持・健

## しのぶ会の給食 サービスより

毎日に溶けこんでいくことだと思えます。そしてこの活動をどう進めるのか共に考え行動をおこし、地域や自分自身のために弱者も健常者も、若いも若きも一つに手をつなぎ幸せに暮らせたい。そんな地域になってほしいと願って活動して

## 「昭和」の長い歴史に終止符が打たれ、「平成」という名の新しい時代を迎えたい

この時代を方向づけ、創りあげてゆく主役は、まぎれもなく我々の一人ひとりであることも、この機会に改めて自覚したい。

## 「昭和」の長い歴史に終止符が打たれ、「平成」という名の新しい時代を迎えたい

この時代を方向づけ、創りあげてゆく主役は、まぎれもなく我々の一人ひとりであることも、この機会に改めて自覚したい。

## 「昭和」の長い歴史に終止符が打たれ、「平成」という名の新しい時代を迎えたい

この時代を方向づけ、創りあげてゆく主役は、まぎれもなく我々の一人ひとりであることも、この機会に改めて自覚したい。

## 「昭和」の長い歴史に終止符が打たれ、「平成」という名の新しい時代を迎えたい

この時代を方向づけ、創りあげてゆく主役は、まぎれもなく我々の一人ひとりであることも、この機会に改めて自覚したい。

## 「昭和」の長い歴史に終止符が打たれ、「平成」という名の新しい時代を迎えたい

この時代を方向づけ、創りあげてゆく主役は、まぎれもなく我々の一人ひとりであることも、この機会に改めて自覚したい。

## 「昭和」の長い歴史に終止符が打たれ、「平成」という名の新しい時代を迎えたい

この時代を方向づけ、創りあげてゆく主役は、まぎれもなく我々の一人ひとりであることも、この機会に改めて自覚したい。

# 秋の祭典 今年も盛大に

## 寒風の中 あふれる熱気

去る十一月三日、竜丘小学校グラウンドにおいて、竜丘地区市民運動会が開催されました。当日は時ならぬ寒波の到来に曇天が重なり時折、寒風吹き抜ける中、各競技に熱戦が繰り広げられました。

この頃では、分館ごとに練習を行なう所が多く見られ、競技内容が向上してきてきました。しかし、いざ本番となると緊張もあり、なかなか練習の様にはいかず、四苦八苦する場面も数多く見られました。又応援にも、その時々流行を取り入れ、趣向をこらしたものが多く、感心させられると共に、何より選手と応援する側が一体となり、共に汗を流して一喜一憂する姿には感動させられました。

昼食後には、例年の様に民踊が行なわれ、競技で張りつめた緊張感がやわらぎ、和やかなひと時となりました。ただ、これらもあつてか？、踊りの輪に加わる人数が少なかったのが残念でした。来年はもっと大きな輪が、二重三重に出来れば素晴らしい事だと思います。又、明星学園の皆さんによる武田信玄は、ストリーパー、振り付け、衣裳などいたる所に目をみはるものがあり、感動した人々から大きな拍手が贈られました。その他、若者の参加が少ないのがやや残念な中で、寒さをものともしない、小学生の元気な声がとても印象的でした。



地区の期待に応えます!!

近年、市民運動会も分館選手、関係役員のみで参加で終わる傾向が、強く見られる様になりました。農作業が忙しい折でもあり大変かと思われ、是非竜丘地区民多くの参加により、一層盛り上げ、地域ぐるみでスポーツの秋を満喫出来ればと思います。なお役員、選手の皆様のご苦勞様でした。

結果は次のとおりです。  
総合優勝— 駄科  
準優勝— 時又  
三 位— 長野原

去る十一月十二、十三日の両日、竜丘小学校を会場に、恒例の地区文化祭が開催された。秋晴の好天に恵まれ、大勢の地区の皆様のご参加をいただき、成功裡のうちに幕を閉じた。

本年度も「各種団体コーナー」「私の作品コーナー」「保育園コーナー」「明星学園・あゆみ園コーナー」「盆栽菊花展コーナー」等が設けられ、地区内の各種グループ・団体、個人の方々に力作が所狭しに展示された他、喫茶、バザー、綿アメ・フランクフルトの販売等が行なわれ賑わいに賑わいをそえた。

特に今回は新たな試みとして県ラグビー協会主催による「少年ラグビー県選手権大会」が地元竜丘、上郷松尾の三チームが参加して行なわれたが、豆ラガーたちとハッスルプレーに熱い声援が送られた。

また、青年会による創作劇と人形劇では青年たちの活気あふれる姿と、心のこもった演技が観る者に新鮮な感動を与えた。

今回の文化祭も総じて好評のうち終えることができた。しかし文化委員会、企画会議における反省会でも論議されているが、昨今の文化祭が単なる形式的なイベントに過ぎなくなってきたというのではないかとこの見方もある。市、広域市町村圏、あるいは民間によるイベントが年を追って増えてきている現在、地区にとって、そして公民館にとっての文化祭の意義とあり方を今一度再確認する時にきている。

- 四 位— 桐林
- 五 位— 上川路

## 岐路に立つ 地区文化祭

## 私の提言

年頭に当り日頃の地区防災にかかわっている立場から提言を申し上げます。

昔から「災害は忘れた頃にやってくる」とよくいわれていますが、今

## 災害は忘れた頃に やつて来る

防火防犯委員長 木下 幹 夫



以上申し述べましたが、必要と思えます。

東海沖地震の強化指定地域に指定されてから丁度十年目を迎える訳であります。

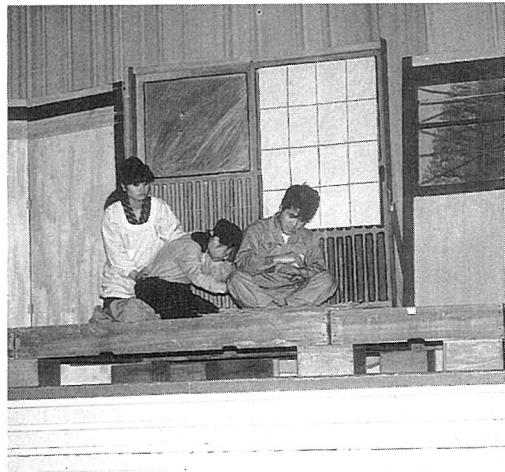
この時に一部では忘れがちになりつつある「指定地域」の意味を考え直す必要があるかと思えます。

最近のアルメニア大地震、近隣では中国北京近く

は二、三日前より避難を始めていたのです。白昼、こもりが飛び回りたりねずみがぞろぞろと子連れで逃げ回ったり様々な異常現象が現れました。これが大自然の脅威です。

そのため地域や事業所に おける自主防災組織を充実させると共に独居老人世帯

平和で豊かな地域づくりのために、皆で一致協力して頑張りましょう。



迫真の名(迷)演技?

ねらいなどについて小学校の校長先生にお話を伺いました。

きっかけは、竜丘地区文化祭の際、「昆虫教室(昆虫友の会)」の人たちが行った展示の中で、ギフチョウの存在とその生存の大切さが訴えられたことに始まりました。この展示によりギフチョウの食草であるヒメカンアオイの群生地が天竜川治水対策事業の土取り場にあられるためになくなってしまおうという事を知り、友の会のメンバーだけでは、移動するのに人手が足りないということもあって今回の小学生の参加による移植作戦が計画されました。

自然と接する、植物を愛する、緑を守るなど、移植をする事を通じ大きな目標として郷土を守る気持ちを育てたいという事がねらいでした。実際行なってみて、一人十株を目標にしてみたけれども、実際には平均五、六株くらいと、作業は思っていたより大変だった様です。でも互いに助け合う姿や予定時間が過ぎてしまっても一生懸命に作業する姿が見られ、予想以上に子供達にとっても良い学習になった様でした。

今後、機会があることに行動していきたいとの事でした。

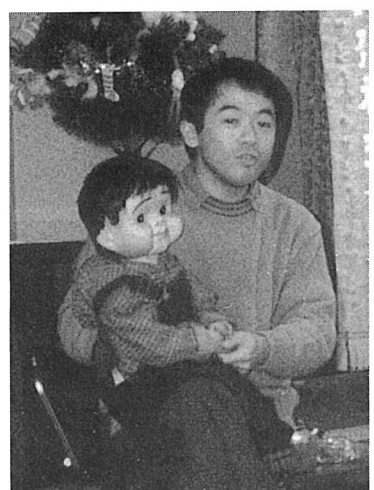
それが地区文化祭ではないだろうか。

また、公民館としても、年間事業計画を見直す中で日常的な学習活動の活性化を図り、それらの学習活動の成果、あるいは過程を発表する場、換言すれば地域と日常生活における諸課題を積極的に提起する場としての地区文化祭を再認識する必要があります。

◎お楽しみ会もあります。  
一月二十八日(土)  
(午後一時半〜三時)  
。腹話術、ペープサート、紙しばい他。

本を借りながら楽しいお話の世界に遊びに来て下さい。

△最近入った本の紹介▽  
紙しばい、ひさかたメルヘン十五巻、動物絵本シリーズ八巻、ものがたり北海道十巻、アルセーナ・ルパン全集二十五巻、シャロッド・ホームズ全集、武田信玄、マッキンリーに死す、源氏物語、火の鳥、ブラックジャック、ブッダ等の漫画、料理、手芸等の雑誌など。



大人気! ろくちゃん腹話術

龍丘公民館の奥まった一室にある図書室が「おひさまぶんこ」です。ここには幼児向けから大人向けまで約三千冊の本が並んでいます。知らない方もあってまだまだ利用が少ないのですが、市では毎年五百冊程の新刊を購入してくれま

した。

要です。とりわけ、地域住民の理解と協力が今後一層望まれます。

春の女神ギフチョウの保護には、今後行政サイドを始め各方面からの協力が必須です。

食草であるヒメカンアオイ